ＳＮＳ、インターネットのコミュニティーサイト、携帯電話・スマートフォン等の出会い系サイト等を介しての犯罪やトラブルに子どもたちが巻き込まれないために

【軽い気持ちのＩＤ交換から】

生徒が出会い系サイトやコミュニティサイト等で見知らぬ人と知り合い，トラブルや犯罪に巻き込まれる事案が続いています。また，性的な写真や動画の流出による被害も後を絶ちません。深刻な犯罪に巻き込まれた生徒が利用していた機器は，スマートフォンであることが多いですが，利用が比較的多い音楽プレイヤーや携帯ゲーム機にも，ターネットに接続できる機能があり，同様の危険性があります。

見知らぬ人とやり取りすることや，写真や個人情報を安易に提供することの危険性を理解し，安全にインターネットを利用するようにしましょう　。

【写真や動画が流出する怖さを知ろう】

元交際相手との写真や動画を，嫌がらせ目的で公表するいわゆる「リベンジポルノ」等がインターネット上に流出する事案を耳にします。写真や動画が公表された被害者の精神的な苦痛は甚大で，このような危険から身を守ろうとする態度が大切です。手軽に写真や動画をインターネット上に投稿することができるようになったために，生徒がトラブルや犯罪に加害者として関わってしまう可能性も大きくなっています。加害者にならないよう，情報に関する他者の権利を尊重する態度を身に付けることも大切です。

写真や動画の流出の被害の多くは，男女交際のトラブルが原因となっていますが，より多くの生徒が身近な問題として捉えられるように，「自分自身にも起こり得る問題であること」を意識しながら行動しましょう。そして，被害者にも加害者にもならないようにしていきましょう。

【軽はずみなＳＮＳへの投稿】

SNS の普及によって，友達とより気軽にコミュニケーションがとれるようになりました。一方で，若者の間で「笑いを取りたい」「目立ちたい」という思いから，SNS へ不適切な投稿をしてしまうという問題も生じています。これらの不適切な投稿は，社会的な影響はもちろん，投稿者自身のその後の人生にまで影響を与えてしまう場合もあることから，このようなトラブルを起こさないよう，未然に防止することが大切です。一度SNS に投稿してしまうと，取り返しがつかず，想像以上に大きな問題となってしまうことがあります。SNS は使い方を間違わなければ便利なツールであり，今後、様々な場面でインターネット上に情報を発信することが求められていくと考えられます。インターネットの特性をよく理解し、適切に活用できるようにしましょう。

文部科学省「ＳＮＳ指導の手引き」より引用